



# 有中だより

## 感動をありがとう（市中総体球技・武道大会終了）

6月13日（日）～14日（月）の2日間、南島原市中総体球技・武道大会が開催されました。今年度も昨年度と同じように新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、様々な制約の中での大会となりましたが、本校生徒は、市内で唯一全競技に参加し、健闘しました。昨年度は残念ながら県大会以上の大会が全て中止になりましたが、今年度は実施される予定です。優勝した競技は7月25日（日）～27日（火）に実施される県中総体へ出場します。なお、県大会へは、市内に対戦相手がいないため実施されなかったバレーボール男子に加え、硬式テニス・空手道の個人戦にも出場する予定です。惜しくも県大会へ出場することができなかった部もありますが、精一杯頑張ったことはこれからの生活の糧になるに違いありません。

上位入賞は、以下のとおりです。（※は県大会へ出場します）

### <団体の部>

○優勝 野球※ サッカー※ 卓球男子※

○準優勝 剣道男子 剣道女子

○3位 卓球女子 バスケットボール男子 バスケットボール女子

### <個人の部>

○3位 伊藤 寛也（卓球男子）

○4位 藤原 凰太（剣道男子）



### ☆ 第25回長崎県中学生テニス選手権大会

○2位 松山 絢香・船戸 蘭心（女子ダブルス）

○3位 本村 凌雅（男子シングルス）



### 【県中総体・県吹奏楽コンクール日程等】

競技	25日(日)	26日(月)	27日(火)	会場	出場者
バレー男子	○	○	○	県立総合体育館 他	男子バレーボール部員10名
軟式野球	○	○	○	諫早第1野球場 他	野球部員17名
サッカー	○	○	○	島原平成多目的広場 他	サッカー部員15名
卓球男子	○			佐世保市体育文化館	男子卓球部員6名
硬式テニス		○		佐世保市テニス場	伊藤昊祐 船戸貴心 本村凌雅
					松山絢香 船戸蘭心
空手道	○			県立武道館（佐世保）	水田圭亮
吹奏楽	8月1日（日）			諫早文化会館	吹奏楽部員9名

## ～「心を見つめる教育週間」実施～

本県では、全ての公立学校で教育活動を公開する教育週間を設定し、学校と保護者や地域住民が連携して、「地域の子供を地域で育む」という気運を高める取組を行っています。

本校においては、7月4日（日）～10日（土）に設定し、公開授業や学年PTA等を行なう予定にしています。

詳細については、別紙で来週配布しますので、是非ご来校ください。

- ◇ 7月5日（月）～9日（金）7:45～8:05は、PTA生活部の保護者が、あいさつ運動を実施して下さる予定です。よろしくお願いいたします。

## 7月の行事予定

1	木	期末テスト
2	金	期末テスト
3	土	
4	日	長崎っ子の心を見つめる教育週間
5	月	全校集会
6	火	専門委員会
7	水	校内ｽﾞﾘﾝｸﾞｺﾝﾂﾄ ノ一部活動
8	木	生徒集会
9	金	道徳公開授業、学年PTA
10	土	
11	日	
12	月	
13	火	
14	水	ノ一部活動
15	木	
16	金	大掃除
17	土	
18	日	家庭の日（ノ一部活動）
19	月	
20	火	終業式 県中総体・吹奏楽激励式
21	水	夏季休業日
22	木	海の日
23	金	スポーツの日
24	土	
25	日	県中総体
26	月	県中総体
27	火	県中総体
28	水	二者面談・三者面談
29	木	二者面談・三者面談
30	金	二者面談・三者面談
31	土	

## ～「SNSノート長崎」の活用について～

インターネット上でのトラブル防止とともに、トラブルに遭遇してしまった際の対応などを盛り込んだ「SNSノート長崎（保護者用）」という教材があります。これは、長崎県教委とLINE株式会社が共同開発したもので、家庭内でのルールを考える項目を盛り込み、保護者が子供と一緒に活用できる内容となっており、スマートフォンを安全に使うための機能紹介など、保護者として子供をトラブルから守るための具体的な手法などが収録されています。パソコンからダウンロードできますので活用してください。

## <校長室の窓から>

子供を育てることに、直接の責任を負うのはもちろん保護者ですが、保護者の力だけではできないこともあります。子供をとりまく「地域」の力は健全な子供の成長のために欠かせません。私が小さい頃は、近所の「おじさん」「おばさん」がいて、危険なことをしたりすると叱られていました。しかし、核家族化や少子高齢化が進む現代においては、世代を繋ぎ、受け継がれてきた子育てに関する知恵や経験の伝承が途切れ、隣近所同士での共有も難しくなってきました。小さい頃の生活体験が少ないと、善悪の判断や人を思いやる心などの基本的な生活習慣が身に付かなかったり、人間関係をうまく保てないことがあります。

望ましい社会生活を送るためには、社会性を身に付ける事が重要です。また、他の人との良好な人間関係をつくる事が大切です。そのためには、家庭での団らんの中で、世の中の動きや、親の仕事のこと、物事の考え方などについて子供と会話をする事が必要だと思います。子供は自分一人ではなく、様々な人々に支えられて生活していることに気付くはずで、中学生になると生活の場が広がり、友人や知人も増えてきます。様々な年齢の人ともかかわりながら生活をするようになってきます。こうした経験を通して、社会生活を送るために必要な行動や態度を身に付けていきます。子供に社会の一員である自覚をもたせ、広い視野で物事を考えることができるよう、できるだけたくさん話をしてあげてください。